

Subject: 日本保健物理学会 新Newsletter 2016年7月25日号
From: 一般社団法人日本保健物理学会 <exec.off@jhps.or.jp>
Date: 2016/07/25 12:54
To: <exec.off@jhps.or.jp>

日本保健物理学会 新Newsletter 2016年7月25日号

1. 学会関連情報

○米保健物理学会(HPS) 年会での招待講演

第61回HPS年会がスポーケンにて7月17?21日に開催され、本学会から推薦した吉田浩子理事がDade Moeller賞を受賞いたしました。
"What Has Changed and What Has Not Changed: The Consequences of Remediation in Evacuation Areas Caused by the Fukushima Accident"
の演題で講演を行い、多くの方から質問やコメントをいただくなど大きな反響を得ました。

○編集委員会による論文作成サポート事業

編集委員会では日本保健物理学会員であるかどうかを問わず、地方自治体や民間企業等の環境放射線モニタリング、放射線管理等に従事する者を

対象に「保健物理」に投稿する論文の作成サポートを行います。

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=31>

○ホームページ更新

平成28年度第一回企画委員会（7月6日開催）議事録が掲載されました。

http://www.jhps.or.jp/pdf/03kikaku_i.pdf

第3回水晶体の線量限度に関する専門研究会（7月1日開催）の議事録が掲載されました。

http://www.jhps.or.jp/pdf/spec_eyedose2-3rdminutes.pdf

2. 関連する研究動向

○Radiation and Environmental Biophysics (55, 291-297, 2016) マヤック女性作業者の胎児被ばくに伴う追跡調査は固形癌のリスクの有意な増加は現時点では認めない

Risk of solid cancer in the offspring of female workers of the Mayak nuclear facility in the Southern Urals, Russian Federation

http://link.springer.com/article/10.1007/s00411-016-0650-9?wt_mc=alerts.TOCjournals

○米国科学アカデミーの福島事故報告(2016)

Lessons Learned from the Fukushima Nuclear Accident for Improving Safety and Security of U.S. Nuclear Plants, Phase 2
<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/books/NBK373727/>

○ICRP 報告書案へのコメント募集 (Occupational Intakes of Radionuclides Part 4) (2016年9月16日まで)
<http://www.icrp.org/page.asp?id=327>

○Physics for Radiation Protection. 3rd Edition 発刊
<http://www.researchandmarkets.com/publication/mnu5e5d/2329711>

○Social and Ethical Aspects of Radiation Risk Management, Vol V19 発刊
<http://www.researchandmarkets.com/publication/mi3y55q/3744581>

3. ニュースや社会の動き

○東京大学-IAEA 第5回「Japan-IAEA Joint原子力エネルギーマネジメントスクール」の開講 (平成28年7月11日?27日、東京大学・本郷キャンパスと福井県敦賀市)
<http://www.jaif.or.jp/en/nem/2016/>

○関係各省「霞が関ふくしま復興フェア」を開催 (平成28年7月15日?8月2日)
<http://www.meti.go.jp/press/2016/07/20160708004/20160708004.html>

○原子力規制委員会 原子力規制人材事業の選考結果を発表 (平成28年7月20日)
<http://www.nsr.go.jp/data/000157790.pdf>

○原子力委員会と原子力規制委員会が原子力分野の人材育成について意見交換会を実施 (平成28年7月20日)
http://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/other/nra_aec.html

○山形大、東芝、量子科学研究開発機構放射線医学総合研究所 重粒子線がん治療装置 (小型高周波四重極 (RFQ) 線形加速器) 要素技術を新開発
<http://www.id.yamagata-u.ac.jp/topix160712.html>

4. これからのイベント

○国際会議「ICAPP:International Congress on Advances in Nuclear Power Plants 2017」アブストラクト受付開始 (9月23日締切)
開催: 平成29年4月24日?28日、ホテルフジタ福井 (4月24日?25日)、ウエスティンホテル都京都 (4月26日?28日)
<http://icapp2017.org/>

○第16回原子炉ドジメトリ国際シンポジウム Sixteenth International Symposium on Reactor Dosimetry (ISRD-16) アブストラクト締

切延長（8月5日まで）

開催：平成29年5月7日?12日、La Fonda on the Plaza, Santa Fe, New Mexico (USA)

<http://isrd16.reactordosimetry.org/>

○東北大学大学院工学研究科『福島事故以降の安全学に向けて』リカレント講座（平成28年8月17日?19日、東北大学大学院工学研究科総合研究棟）

<http://www.takahashi.gse.tohoku.ac.jp/recurrent/20160817.html>

○日本アイソトープ協会 平成28年度放射線安全取扱部会年次大会（第57回放射線管理研修会）（平成28年11月10日?11日、鎌倉芸術館）
（発表申込締切：7月29日）

<http://www.jrias.or.jp/seminar/cat5/703.html>

○The Ninth International Conference on Nuclear and Radiochemistry (NRC9) レジストレーション7月31日締切

開催：平成28年8月29日?9月2日、ヘルシンキ、フィンランド

<http://nrc9.it.helsinki.fi/>

5. 公募情報、学生・ポスドク受入情報

○新潟医療福祉大学 診療放射線技師の養成学科（名称未決定）准教授または講師2名（応募締切：平成28年7月25日）

<http://www.nuhw.ac.jp/recruit/files/other/20160725/02.pdf>

○新潟医療福祉大学 診療放射線技師の養成学科（名称未決定）教員候補者 助教3名（応募締切：平成28年7月25日）

<http://www.nuhw.ac.jp/recruit/files/other/20160725/01.pdf>

○日本原子力研究開発機構 原子力センシング研究グループリーダー（応募締切：平成28年8月5日）

<http://www.jaea.go.jp/saiyou/employment/554/>

○日本原子力研究開発機構 MA燃料サイクル技術開発グループリーダー（応募締切：平成28年8月5日）

<http://www.jaea.go.jp/saiyou/employment/555/>

○京都大学大学院 エネルギー科学研究科准教授 エネルギー社会・環境科学専攻 エネルギー情報学分野（応募締切：平成28年8月31日）

http://www.energy.kyoto-u.ac.jp/news3_pdf/106/1.pdf

○鳥取県職員（原子力関連民間企業等経験者）の募集 危機管理局等配属（応募締切：平成28年8月17日）

<http://www.pref.tottori.lg.jp/258577.htm>

